



令和7年度（2025年度）

第 1 1 回 定 例 庁 議

令和7年9月24日（水）午前8時30分～
第一応接室（担当：総合戦略室 内線1111）

1 報告事項

- (1) 10月1日付け新規採用職員入所式について……………（総務部）
- (2) 令和7年度（第45回）松本市総合防災訓練の実施について……………（危機管理部）
- (3) ケアプランデータ連携による活用促進モデル地域づくり事業の実施について
……………（健康福祉部）
- (4) 総合体育館の消防用スプリンクラー設備の故障について……………（スポーツ部）

庁 議 日 程 に つ い て

第12回定例庁議	10月 7日（火）	8時30分～
第13回定例庁議	10月21日（火）	8時30分～

(報告事項)

庁 議 資 料
7. 9. 24
総 務 部

10月1日付け新規採用職員入所式について

1 新規採用職員入所式

(1) 日 時

10月1日(水) 9時00分～9時25分

(2) 会 場

大会議室

(3) 新規採用職員

7人

(4) 出 席 者

市長、副市長、教育長、各任命権者、部局長(部部長を除く)

(5) 次 第

ア 開式

イ 新規採用職員辞令交付

ウ 市長訓示

エ 任命権者代表あいさつ

オ 宣誓

カ 任命権者・特別職紹介

キ 閉式

2 その他

(1) 入所式に引き続き、新規採用職員及び出席者全員で記念撮影を行います。

(2) 夏季の軽装執務期間中ですが、新規採用職員には、入所式にふさわしい服装(上着・ネクタイ着用)での出席を案内しています。

担当	人事課
課長	塚田 喜代志
内線	1150

庁 議 資 料
7. 9. 24
危 機 管 理 部

(報告事項)

令和7年度（第45回）松本市総合防災訓練の実施について

1 趣旨

松本市地域防災計画及び松本市国土強靱化地域計画に基づく松本市総合防災訓練を実施しますので、その概要について報告するものです。

2 訓練概要

- (1) 目的 防災関係機関と地域住民が連携して訓練を実施し、災害応急対策の確認と防災意識の向上を図ります。
- (2) 日時 令和7年10月19日（日）9時～12時（各部局訓練は各部で設定）
- (3) 訓練会場 中山小学校（会場配置図は別紙1）
- (4) 主催 松本市
- (5) 参加機関・団体

総務省信越総合通信局、国土交通省北陸地方整備局松本砂防事務所、防衛省北関東防衛局、防衛省陸上自衛隊第13普通科連隊、長野県松本警察署、藤沢市、松本広域消防局、松本市消防団、松本市医療救護訓練実行委員会（松本市医師会、松本市歯科医師会等）、中部電力パワーグリッド(株)松本営業所、(株)豊炊飯（※）、(株)テレビ松本ケーブルビジョン、エレコム(株)（※）、テスコム電機(株)（※）、松本市社会福祉協議会、松本市赤十字奉仕団、松本市建設事業協同組合、松本市水道事業協同組合、中信トラック協同組合、松本市電設業協会、松本ガス(株)、長野県隊友会松本支部、長野県消防機器協会中信支部、長野県警報設備協会中信支部、長野県動物愛護会松塩筑支部、松本アマチュア無線クラブ、社会福祉法人心泉会ケアハウスローズガーデン、エクセラン高校（※）

※は、新規参加

(6) 訓練想定

糸魚川－静岡構造線断層帯（全体）を震源とする大規模地震の発生により、松本市全域において被害が発生したとの想定で訓練を実施します。

ア 発災 令和7年10月19日（日）6時30分

イ 規模 マグニチュード8.5 中山地区最大震度6強（市東部地域最大震度7）

ウ 被害状況

市内全域で多数の死傷者、家屋倒壊、ライフライン寸断等の甚大な被害が発生。被害甚大な中山地区に救援隊を送り、救出・救助・インフラ復旧を実施

(7) 本年度訓練の特色

ア 訓練に合わせ中山地区では、独自で当日朝に安否確認訓練を実施

イ 若者の参画（エクセラン高校ボランティア部、松商学園高校生徒）

ウ 多くの住民の方が自由に体験・見学できるように展示・体験ブース等を拡充

(8) 訓練内容（スケジュールは別紙２）

ア 防災関係機関等による災害初動期の各種応急対策訓練

関係機関等が他機関・団体、住民等と連携した応急対策訓練を行い、災害対応力向上と顔の見える関係の構築、維持を図ります（市医療救護訓練は菅野中学校等、福祉避難所開設運営訓練はケアハウスローズガーデンで実施）。

イ 防災意識を高める訓練

救出、救護、消火、避難所開設、地震動等の体験により、住民の防災意識の向上と平時からの災害への備えを促進します。

ウ 災害対策本部員会議訓練

現地にて本部員会議を想定した被害状況報告、災害対策本部長指示を行います。

エ 新たな訓練項目、取組等

- ・シェイクアウト訓練（地震発生時の安全確保行動を全員で実施）
- ・防災講座「中山地区の災害リスクと対策」（住民向け：平時からの備えを促進）
- ・木造住宅耐震診断・改修相談（補助制度の案内により耐震化を促進）
- ・地震体験車による地震動体験（姉妹都市藤沢市が所有車両を派遣）
- ・仮想現実（VR）による地震・水害の疑似体験
- ・地元消防団（第7分団）による子ども向け放水体験、ポンプ車展示、活動PR
- ・エクセラン高校による防災クイズ実施、段ボールベッド組立体験等の補助
- ・災害時用簡易段ボール箱椅子組立体験（松商学園高校2年吉川君考案）

オ 各部局訓練

総合防災訓練の一環として各部局独自の訓練を当日又は別日程で行います。

3 参加人員等

- (1) 関係機関等 約200名 ※地区住民は自由参加
(2) 市職員 約80名 ※駐車場整理等で動員を複数部局に依頼します。

4 当日の服装

- (1) 本部員・指揮本部員：防災服上下、ヘルメット、運動靴、上履き
(2) 上記以外：訓練に適した服装、防災ベスト、ヘルメット、運動靴、上履き

5 駐車場及び会場への移動

- (1) 関係機関及び訓練参加者：中山霊園多目的広場臨時駐車場からシャトルバスを運行
(2) 学生、議会総務委員、部局長等：市役所東庁舎前からバスを用意
※ 地区住民は中山地区地域づくりセンター及びセンター周辺施設等駐車場を利用

6 周知

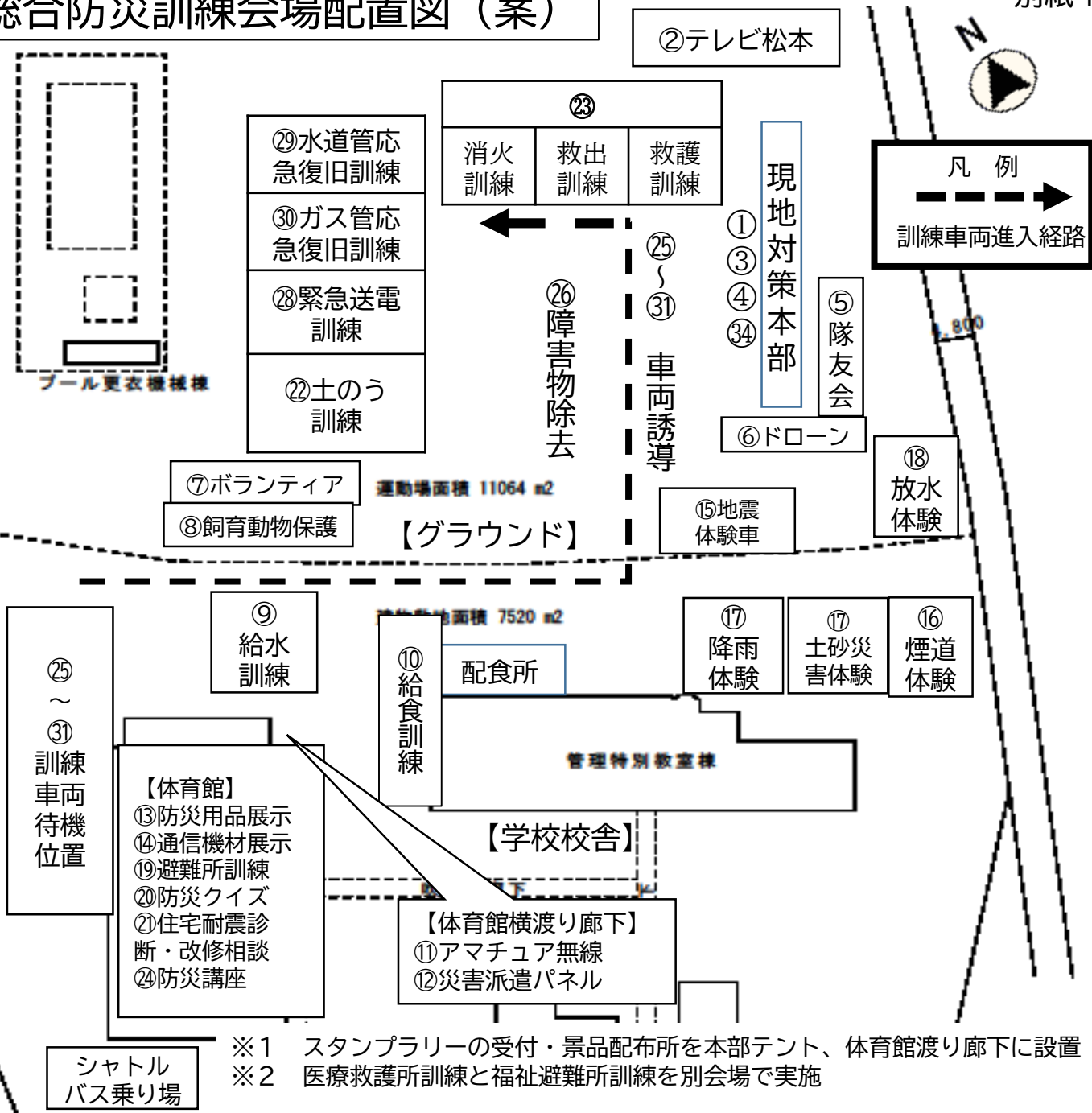
プレスリリース、市HP、SNS、地区内チラシ配布（別紙3）により周知します。

担当 危機管理課 課長 伊東 伸次 (内線2710)

訓練進行表

令和7年度総合防災訓練会場配置図（案）

	実施時間	訓練項目	訓練実施者	雨天
①	9:00	訓練開始宣言	町会長、消防団長、危機管理部長	○
②	9:00～12:00	災害時放送訓練	テレビ松本ケーブルビジョン	○
③	9:01～9:05	シェイクアウト訓練	全参加者	○
④	9:05～9:10	災害対策本部員会議訓練	災害対策本部長、副本部長、各部局長	○
⑤	9:10～11:30	情報収集・伝達訓練	長野県隊友会	×
⑥		ドローン展示・情報収集	松本広域消防局、テレビ松本	×
⑦		災害ボランティアセンター設置訓練	松本市社会福祉協議会	×
⑧		災害時飼育動物一時保護訓練	松本市保健所、長野県動物愛護会	×
⑨		給水訓練（給水車による飲水配布）	上水道課	○
⑩		給食訓練（10:30～試食）	自衛隊、赤十字奉仕団、豊炊飯	○
⑪		アマチュア無線情報伝達訓練	松本アマチュア無線クラブ	○
⑫		災害派遣活動パネル展示	防衛省北関東防衛局	○
⑬		防災用品の展示	消防機器協会・警報設備協会、エレコム、テスコム電機	○
⑭		災害用通信機材の展示	総務省信越総合通信局	○
⑮		地震体験車	藤沢市	○
⑯		煙道体験	松本広域消防局、消防団第7分団	×
⑰		土砂災害体験・降雨体験	国交省松本砂防事務所	○
⑱		放水体験、消防車両展示	消防団第7分団	×
⑲		避難所訓練（段ボールベッド組立）	指揮本部、避難所担当職員、エクセラン高校	○
⑳		防災クイズ、地震水害VR体験、段ボールいす組立体験	指揮本部、エクセラン高校、松商学園生徒	○
㉑		木造住宅耐震診断・改修相談	住宅課	○
㉒	9:30～10:30	土のう作成・積み方訓練	松本市建設事業協同組合	×
㉓	9:30～11:00	救出・救護・消火訓練	松本広域消防局	×
㉔	10:00～10:30	防災講座	指揮本部	○
㉕	11:00～11:05	情報収集訓練	陸上自衛隊、松本広域消防局	×
㉖	11:05～11:10	障害物除去訓練	松本市建設事業協同組合	×
㉗	11:10～11:12	車両誘導訓練	松本警察署	×
㉘	11:12～11:40	緊急送電訓練	中部電力PG、松本市電設業協会	×
㉙		水道管応急復旧訓練	松本市水道事業協同組合	×
㉚		ガス管応急復旧訓練	松本ガス	×
㉛		物資輸送訓練	中信トラック協同組合	×
㉜	11:45	訓練終了式	訓練参加者	○



※1 スタンプラリーの受付・景品配布所を本部テント、体育館渡り廊下に設置
※2 医療救護所訓練と福祉避難所訓練を別会場で実施

令和7年度総合防災訓練スケジュール

7.9.24現在

— 訓練・展示
⇄ 住民参加

	訓練項目	訓練の実施者	住民参加	8:00	8:30	9:00	9:30	10:00	10:30	11:00	11:30	12:00
						訓練開始～		訓練実施			～訓練終了	撤 収
	同報系防災行政無線放送訓練	指揮本部		8:00								
(1)	訓練開始宣言	町会連合会長、消防団長、危機管理部長	見学		9:00							
(2)	災害時放送訓練	テレビ松本ケーブルビジョン	見学		9:00				10:50～	市長ITV		12:00
(3)	シェイクアウト訓練	全参加者	体験		9:01	⇄ 9:05						
(4)	災害対策本部員会議訓練	災害対策本部長、副本部長、各部局長	見学			9:05 9:10						
(5)	情報収集・伝達訓練	長野県隊友会	見学		9:10						11:30	
(6)	ドローン展示・情報収集	松本広域消防局本郷消防署、テレビ松本	見学		9:10						11:30	
(7)	災害ボランティアセンター設置訓練	松本市社会福祉協議会	見学		9:10						11:30	
(8)	災害時飼育動物一時保護訓練	松本市保健所、長野県動物愛護会	見学		9:10						11:30	
(9)	給水訓練(給水車による飲水配布)	上水道課	体験		9:10					11:00		
(10)	給食訓練(10:30～試食)	陸上自衛隊、赤十字奉仕団、豊炊飯	試食					10:00配食	10:30～試食	11:00		
(11)	アマチュア無線情報伝達訓練	松本アマチュア無線クラブ	見学		9:10						11:30	
(12)	災害派遣活動パネル展示	防衛省北関東防衛局	見学		9:10						11:30	
(13)	防災用品の展示	消防機器協会・警報設備協会、エレコム、テスコム電機	見学		9:10						11:30	
(14)	災害用通信機材の展示	総務省信越総合通信局	見学		9:10						11:30	
(15)	地震体験車	藤沢市	体験		9:10						11:30	
(16)	煙道体験	松本広域消防局、消防団第7分団	体験		9:10						11:30	
(17)	土砂災害体験・降雨体験	国交省松本砂防事務所	体験		9:10						11:30	
(18)	放水体験、消防車両展示	消防団第7分団	体験		9:10						11:30	
(19)	避難所訓練(段ボールベッド組立)	指揮本部、避難所担当職員、エクセラン高校	体験		9:10						11:30	
(20)	防災クイズ、地震水害VR体験、段ボールいす組立体験	指揮本部、エクセラン高校、松商学園生徒	体験		9:10						11:30	
(21)	木造住宅耐震診断・改修相談	住宅課	相談		9:10						11:30	
(22)	土のう作成・積み方訓練	松本市建設事業協同組合	体験			9:30			10:30			
(23)	救出・救護・消火訓練	松本広域消防局芳川消防署	体験			9:30				11:00		
(24)	防災講座	指揮本部	聴講				10:00		10:30			
(25)	情報収集訓練	陸上自衛隊、松本広域消防局本郷消防署	見学							11:00	11:05	
(26)	障害物除去訓練	松本市建設事業協同組合	見学							11:05		11:10
(27)	車両誘導訓練	松本警察署	見学							11:10		11:12
(28)	緊急送電訓練	中部電力PG、松本市電設業協会	見学							11:12		11:40
(29)	水道管応急復旧訓練	松本市水道事業協同組合、上下水道局	見学							11:12		11:40
(30)	ガス管応急復旧訓練	松本ガス	見学							11:12		11:40
(31)	物資輸送訓練	中信トラック協同組合	見学							11:13		
(32)	訓練終了式	訓練参加者	参加								11:45	
(33)	医療救護所訓練(菅野中学校)	医療救護訓練実行委員会			9:00							12:00
(34)	福祉避難所訓練(ケアハウスローズガーデン)	健康福祉部			9:00						11:30	

※スタンプラリーの受付・景品配布所を本部テント、体育館渡り廊下に設置

2025年

10月19日(日)

9:00~12:00



見て

触れて

備える!



松本市

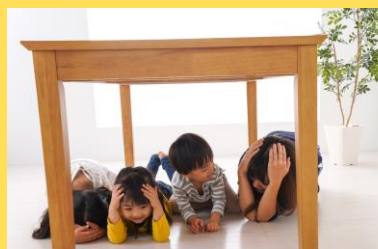


総合防災訓練

参加
無料

@中山小学校

地震体験



最新の地震体験車により
実際の揺れを体験!

炊出し訓練



出来立てのカレーを試食!

降雨体験



災害を引き起こすほどの
降雨量を体験!

スタンプラリー



スタンプ数に応じて
防災グッズをプレゼント!

消火器体験



消火器を使って
初期消火を体験!

防災講座



中山地区の災害リスクと
対策を学ぼう!

【中山地区安否確認訓練について】

当日の午前8時頃に事前に配布する安否確認用のタオルをご自宅の玄関、
ベランダなどに掲示してください。【お問合せ】中山出張所 58-5822まで

お問い合わせ

松本市 危機管理課



0263-33-9119

※天候等により、規模を縮小・中止する場合があります。

詳細は
コチラ

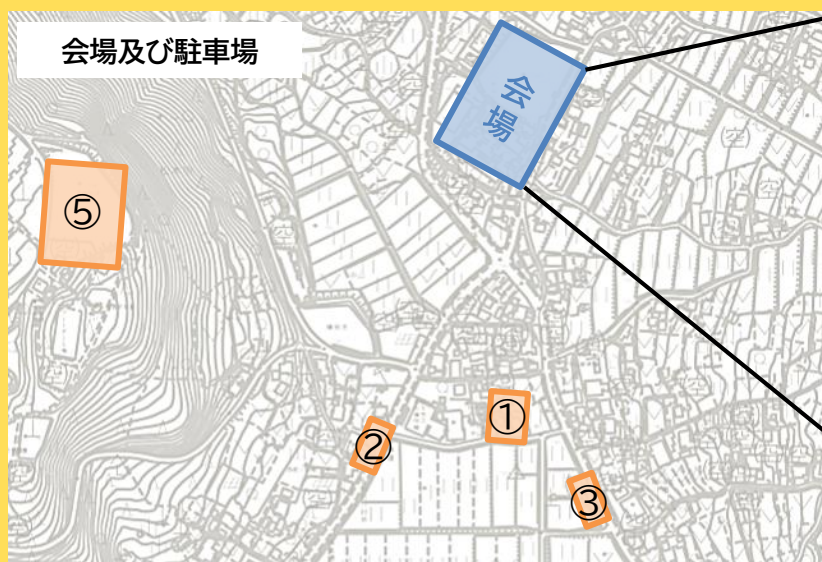


訓練一覧

エリア	訓練項目	種類	時間	雨天時
グラウンド	地震体験車(姉妹都市藤沢市から派遣)	体験	9:10～11:30	○
	地元消防団(第7分団)による子ども向け放水体験、消防車両展示	体験 見学		
	災害ボランティアセンター設置訓練/ドローンの展示・デモ飛行／災害時のペット預かり訓練	見学		
	プロの指導による土のう作成・積み方訓練	体験	9:30～10:30	×
	プロの指導による救出/救護/消火訓練		9:30～11:00	
	消防・自衛隊・警察による情報収集・車両誘導、事業者団体による障害物除去と物資輸送、電気・水道・ガスの復旧訓練	見学	11:00～11:40	
昇降口	給食訓練(カレー試食10:30～) 煙道・土砂災害・降雨体験(煙道体験のみ雨天時は中止します。)	体験	9:10～11:30	
体育館・渡り廊下	給水訓練(給水車による飲水の配布)	体験	9:10～11:30	○
	アマチュア無線情報伝達訓練/自衛隊災害派遣活動パネル展示／家庭で備えたい災害用通信機材・防災用品の展示	体験 見学		
	模擬避難所(段ボールベッド組立、携帯トイレの使用方法)	体験		
	木造住宅の耐震診断と改修相談(補助制度のご案内)	見学		
	防災クイズ、地震水害VR体験、段ボールいす組立	体験		
	防災講座(中山地区の災害リスクと対策をわかりやすく説明)	見学	10:00～10:30	

※ スタンプラリーカードと景品の防災グッズは体育館の渡り廊下と本部テントで配布します。

会場及び駐車場



会場に駐車・駐輪場はありません。
地区の皆さんは①～④の駐車場を優先して使用できます。
駐輪場は地域づくりセンターです。

⑤の中山霊園と中山小学校間はシャトルバスを運行します。(約15分間隔)
※ 駐車場では、事故、盗難に十分注意してください。

会場：中山小学校



- ①中山地区地域づくりセンター
- ②考古博物館職員駐車場
- ③旧JA中山支所西側駐車場
- ④中山保育園駐車場
- ⑤中山霊園多目的広場(臨時駐車場)

庁 議 資 料
7 . 9 . 2 4
健 康 福 祉 部

(報告事項)

ケアプランデータ連携による活用促進モデル地域づくり事業の実施について

1 趣旨

介護人材不足が課題とされる中、介護職員の負担を軽減し、業務効率を高める取組みを支援するため、また、将来的な介護情報基盤の運用開始を見据え、県補助金を活用して介護事業所における「ケアプランデータ連携システム」の普及促進事業を行うものです。

2 ケアプランデータ連携システム（以下「システム」という。）について

厚生労働省と国民健康保険中央会が開発したシステム。

毎月、居宅介護支援事業所（ケアマネージャー）と介護サービス事業所の間でやり取りされるサービス利用者のケアプランについて、従来の紙ベースではなく、電子的に関係者間で共有できるシステムです。これにより、介護事業所の文書作成に要する負担が大幅に軽減されることが期待されています。

3 介護情報基盤について

以下の目的のため、国が整備を進めるものです。

- (1) 利用者本人、市町村、介護事業所、医療機関といった関係者が利用者に関する情報を共有、活用できる介護情報基盤を整備することにより、これまで紙を使ってアナログにやりとりしていた情報を電子で共有することで、業務の効率化（職員の負担軽減、情報共有の迅速化）を図る。
- (2) 今後、介護情報基盤に蓄積された情報を活用することにより、事業所間及び多職種間の連携の強化、本人の状態に合った適切なケアの提供など、介護サービスの質の向上を図る。

システムはこの情報基盤の一部であり、未導入事業所が多いほど、情報基盤のメリットが十分に発揮されないこととなります。

4 経過

5. 4. 20 ケアプランデータ連携システム稼働
6. 7. 16 市内介護事業所にシステム関係のアンケートを実施
12. 6 市内介護事業所にシステムの研修会を実施
7. 7. 29 市内介護事業所にシステムの積極導入を依頼
8. 26 本市が事業対象自治体として正式決定されたことを受け、
県補助金交付申請書提出
9. 22 プロポーザル公告

5 事業内容

(1) 期間

契約日から令和8年2月28日（県補助金実績報告期限と同日）

(2) 事業費

8,500 千円（県補助金 10/10）

(3) 内容

以下の事業を通じて、介護事業所にシステムの普及促進を行います。

ア 説明会及び研修会の開催

イ システム導入直接介入支援

ウ システム導入問合せ対応

エ 効果測定調査

オ 業務報告書及び横展開資料（好事例集）の作成

カ デモ環境の整備

※ ア～オについては、公募型プロポーザルにて業務コンサルタント事業者を選定し事業委託します。

6 今後の予定

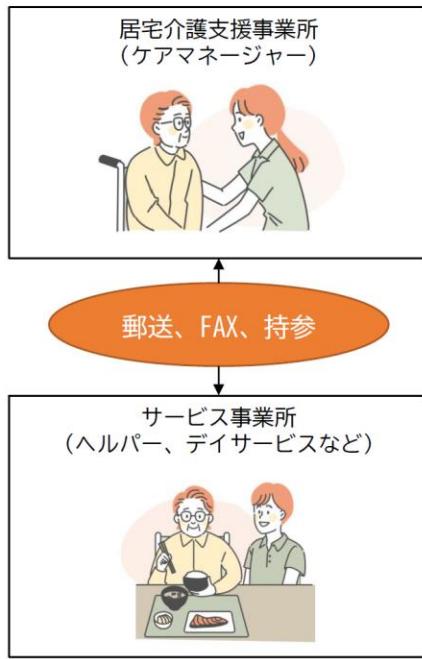
11月中旬 契約、事業開始

7 来年度以降の取組みについて

本事業の実績も生かしながら、より多くの事業所がシステム導入による負担軽減及び業務効率向上を図ることができるよう、継続して支援を行います。

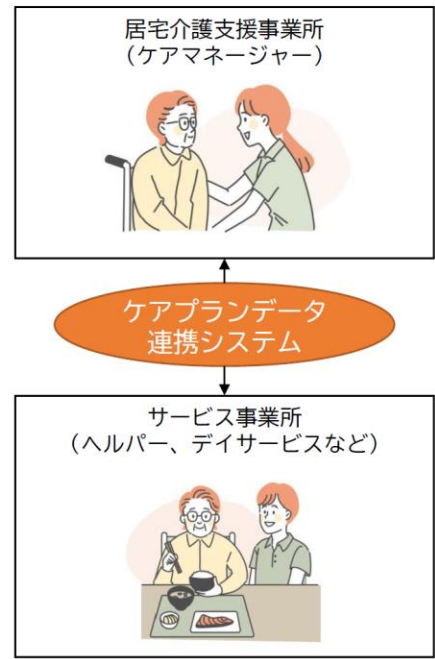
担当	高齢福祉課
課長	高木 寿郎
	（内線1560）

ケアプランデータ連携システム導入による効果



事業所同士が紙ベースで利用者のケアプランをやり取り

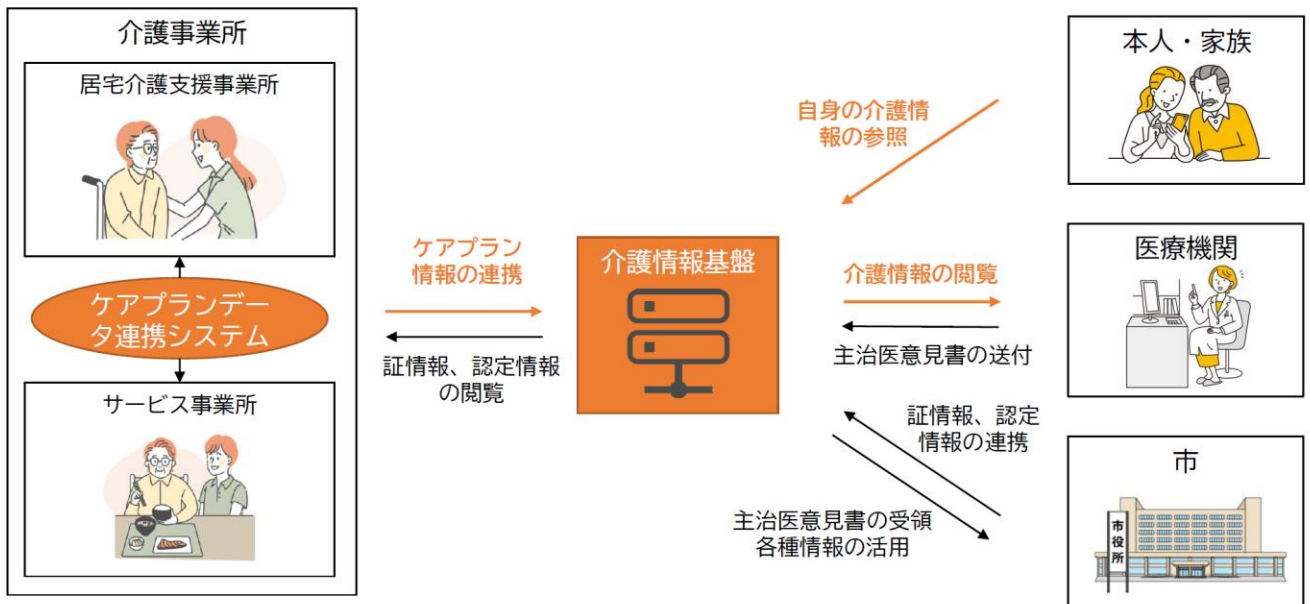
- × 管理システムに転記する手間
- × 転記ミスによる請求返戻
- × 印刷費、郵送費等のコスト
- × 文書管理の手間



事業所同士が電子データで利用者のケアプランをやり取り

- 管理システムに自動転記
- 転記ミスによる請求返戻なし
- 印刷費、郵送費等のコスト削減
- 文書管理の手間削減
- 利用者支援にかかる時間増、ケアの質向上

介護情報基盤における「ケアプランデータ連携システム」の位置づけ



ケアプランデータ連携システムは、介護情報基盤の一部を構成している。
基盤によりデータ連携されたケアプラン情報の活用により、主に以下のメリットが想定されている。

- ✓ 本人・家族
自身の介護情報を確認でき、主体的な介護サービスの選択等につながる。
- ✓ 医療機関
ケアプラン情報の活用により、利用者の生活に関する情報や医学的管理の情報の把握が可能となる。
- ✓ 介護事業所
利用者の情報を事業所間や多職種間で共有・活用しやすくなり、本人の状態に合った適切なケアの提供が可能となるなど、提供する介護サービスの質の向上が期待できる。

庁 議 資 料
7. 9. 24
スポーツ部

(報告事項)

総合体育館の消防用スプリンクラー設備の故障について

1 趣旨

総合体育館2階観覧席北東側の天井裏において、スプリンクラー配管から消火用不凍液が噴出し、天井材に汚損及び一部破損した件について、調査結果及び今後の対応について報告するものです。

2 経過

- 7. 6. 17 本件事案発生、メインアリーナ利用停止
- 18 応急的な復旧完了、メインアリーナ利用再開
- 7. 1 庁議報告
- 8 経済文教委員協議会報告
- 18 大規模改修工事の担当業者への聞き取り
- 8. 7 配管の破損状況の分析結果報告
- 20 指定管理者へ管理状況の確認
- 9. 3 消防設備点検業者への聞き取り

3 現状

破損したスプリンクラーについては、6月中に復旧作業を完了しました。現在は、消火液により汚損した天井板の取替および消火液の補充作業を進めており、9月中には復旧が完了する見込みです。

あわせて、再発防止の方策検討及び費用負担の妥当性を確認するため、原因調査を実施しました。結果は次のとおりです。

4 調査結果

- (1) 直前の大規模改修では、作業終了後にスプリンクラー設備配管の圧力試験を実施し、異常がないことを確認していることから、改修工事による配管破損の影響は考えにくい状況です。
- (2) 専門業者に破損部品の分析を依頼したところ、スプリンクラー管のネジ部に過大な応力が外径側から加わり、比較的短時間で延性破壊に至ったと推測されるという結果が報告されました。(疲労破壊ではない。)
- (3) 指定管理者の管理状況については、消防設備の法定検査、管理業者による定期点検が実施されています。直近の6月13日に点検を実施しており、配管内の圧力が問題ないことを確認しています。

- (4) 消防設備点検業者へ確認の結果、指定管理者による点検・確認を含め、必要な管理運営が行われていました。一方で、破損の原因を示す明確な痕跡がなく、点検でも異常は確認されていないことから、現段階での特定は困難であるとの見解が示されました。
- (5) 上記の確認結果に基づき、現時点で可能な調査の範囲では、原因を明確に特定することはできない状況です。

5 復旧作業について

本件については、7月8日開催の経済文教委員協議会において了承を得ており、必要な経費は当面既決予算で対応し、適切な時期に補正措置を講じます。

6 費用負担の方向性

- (1) 加入している全国市有物件災害共済会建物総合損害共済に照会した結果、本件は補償の対象とならないことを確認しています。
- (2) 大規模改修工事の受託者、指定管理者及び当該施設の消防設備点検業者への聞き取り・確認の結果、現段階では瑕疵が認められない状況です。
- (3) よって、今回は市負担により復旧作業を進めます。

7 今後の対応

- (1) 利用者への影響を踏まえ、早急に復旧工事を進めます。
- (2) 共済制度の補償内容を踏まえ、今回のように共済が適用されない事案について、担当部署と保険加入へのあり方を検討していきます。

担当	スポーツ施設整備課
課長	輪湖 稔
	(内線 6211)